

関西女子短期大学 保育学科 第14回 夏季セミナー

ご参加いただき ありがとうございました

平成29年8月6日(日)10時より毎年恒例になりました夏季セミナーを開催いたしました。今年度は保育現場の先生方を対象に
関西福祉科学大学教育学部教育学科子ども教育専攻 橋川 喜美代教授により、『保育記録について』～子どもの学びと育ちのために～と題してご講演いただきました。保育記録のルーツをみることにより子どもの育ちに保育者が気づき、日々の保育につなげていくことが重要であることを再認識すると共に、記録の採り方のポイントについても学ばせていただきました。



卒業生や保育現場の先生方が、日々多忙な中で記録を採る難しさもあり、とても興味深く受講いただけました。限られた時間でしたが、終了後も橋川先生へ多くのご質問もいただき、参加者には明日からの保育のヒントにいただけたのではないかと考えております。ありがとうございました！

今後も子どもたちをめぐるさまざまな視点から情報発信を行い、皆様の身近な情報源であり続けられるよう研究・企画し続けてまいります。
次回もどうぞご参加ください！

夏季セミナー終了後は・・・

卒業生との同窓会(交流会)

今春～過去3年の卒業生を中心に集いました
仲宗根先生もご参加いただき、ほっこりした雰囲気の中、会話に花が咲きました。

- ★いっぱい失敗もありながらも子どもたちの笑顔に救われ頑張っています
- ★まだまだと思いつつ卒業し3年目、今年から学年主任として悪戦苦闘しています
- ★母になり、育児奮闘中！正規職員目指し勉強しています 等

それぞれの人生を一生懸命輝かせてくれています。

皆さんの未来がこれからますます輝きを増すようにエールを送り、この日は閉会しました。今回参加できなかった方も次回は是非いらしてください。

それぞれにいろいろな出来事があり、思い悩むこともあることでしょう。でもここには同じ目標を持った仲間と過ごした時間があります。懐かしい仲間や先生方との再会で、お互いの気持ちを共有し合えることも・・・これから皆さんに元気とパワーを与えていける保育学科でありたいと思います。

またお会いしましょう

